

2021伊豆半島ジオ検定3級 正答と解説

問題	正答	解説
Q1	C 44	2021年4月、8地域が新たにユネスコ世界ジオパークとして認定されました。その結果、ユネスコ世界ジオパークは合計44か国169地域になりました。
Q2	D 松崎町まっちゃん	あつおは熱海温泉ホテル旅館協同組合、マリにゃんは道の駅伊東マリンタウン、ぺるりんは下田商工会議所。
Q3	B 鹿	大正8年(1919年)、奈良の春日大社より雄雌8頭の鹿を譲り受けました。毎年3月22日、神鹿記念祭を斎行しています。
Q4	B 静岡ガスグループ	国連のSDGs(持続可能な開発目標)達成と、伊豆地域の活性化・振興に資することを目的とし、定期的にイベントを開くなど活発な連携事業を展開しています。
Q5	D 湯ヶ野温泉	『伊豆の踊子』の舞台となった湯宿「福田家」は、河津町湯ヶ野にあります。
Q6	A 海のふた	「海のふた」は、2003年から翌年まで読売新聞に掲載されました。都会での仕事が合わないと感じた主人公が、ふるさとの西伊豆で夢だった大好きなかき氷とエスプレッソの店を始めます。映画化もされています。
Q7	D ロックフィルダム	伊豆半島唯一の本格的なロックフィルダムである奥野ダムによって松川湖が造られています。
Q8	C 汐吹海岸	伊東港から川奈港に向かう海岸線で、沖には手石島を望みます。名物の汐吹き岩は、潮の干潮によって断崖絶壁の洞穴から潮が吹き上がります。
Q9	B 佐渡	大久保長安が代官や奉行として開発にあたった鉱山として、生野銀山や佐渡金山があります。
Q10	A 原分古墳	向山古墳は三島市で最も古い古墳・竪穴式、平石古墳は伊豆の国市にあり古墳時代終末期で直径14m、高尾山古墳は沼津市にあり、西暦230年頃に前方後方墳。
Q11	B 二酸化ケイ素	宇久須鉱山は珪石の鉱山です。珪石は二酸化ケイ素でできています。
Q12	C 多々戸浜	選択肢の穴切海岸は東伊豆町、浮島海岸は西伊豆町、錦ヶ浦は熱海市にあるジオサイトです。
Q13	A 瓊花(けいか)	瓊花の原産地は中国で、鑑真和上の故郷揚州市の花。5月の中旬頃が見頃です。井上靖のお墓は、湯ヶ島、熊野山の墓地にあります。
Q14	A 慶長5年(1600)	1600年の関ヶ原の戦いののち天下普請が始まりました。1605年ころまでに天下普請で築城・修築された代表は伏見城。その後、大坂の陣までの時期に天下普請された代表は、江戸城の本丸、駿府城。
Q15	B 徳川家康	タウンゼント・ハリスは1855年、吉田松陰は1854年、松平定信は江戸時代後期(詳細年不明)に越えています。
Q16	C 深田久彌	河津の鳥精進・酒精進は、伊豆の七不思議の1つであり、12月18日から12月23日の間行われます。「日本百名山」で有名な深田久彌は、昭和34年(1959年)湯ヶ野温泉で晩飯にお銚子注文すると、河津の宿屋では一切酒を出さないしきたりだと言われ、断られたそうです。
Q17	D 武蔵国	直轄地があった国は伊豆、駿河、相模、甲斐、武蔵。
Q18	C アマギツユクサ	アマギカンアオイは4～5月頃、アマギシャクナゲは5～6月頃、アマギツツジは6～7月頃、それぞれ花期を迎えます。
Q19	A 世界の記憶	世界水遺産は源兵衛川、世界農業遺産は静岡水わさびの伝統栽培、世界文化遺産は韮山反射炉があります。
Q20	C 田牛ハマオモト	田牛ハマオモトはハマユウとも呼ばれる「ヒガンバナ科」の植物。温暖な海浜でよく見られます。昭和27年に県指定天然記念物になりました。
Q21	B かき菜	お雑煮に欠かせない「かき菜」は南伊豆町から北は東伊豆町あたりまで使われています。
Q22	D ヨコヅナイワシ	海洋研究開発機構は、駿河湾でセキトリイワシ科の新種となる大型の深海魚を発見したと発表しました。
Q23	C 丸池	清住緑地に隣接した丸池は、周辺地域に農業用水を灌漑するためのため池です。池の中に水の湧き出している場所がありますので探してみてください。
Q24	A ウツボ	他にも稲取では金目鯛を、銀色に輝く瞳から「ぎんでい(鯛)」と呼んでいます。
Q25	C 谷津トンネル	谷津トンネルは河津～稲梓間のトンネル2796m。熱川トンネルは1277m、大川トンネルは1220m、黒根トンネルは1363m。

Q26	A 井伏鱒二	井伏鱒二は昭和15年(1940年)7月12日、天城連山・谷津の南豆荘という温泉宿に逗留していて、記録的な大洪水に見舞われた一夜の大騒動の作品です。その晩は太宰治夫妻、亀井勝一郎も同宿していました。
Q27	B とうもろこし	オラッチェでは、大人も子供も楽しめる名物「とうもろこし畑の巨大迷路」を毎年実施しています。
Q28	C 15km	地形図上での計測。狩野川河口からおおよそ田子の浦までの距離です。
Q29	D Cafe321	店名の「Cafe321」は、小室山の標高321mに由来しています。
Q30	C 3万7千年前	約3万7千年前の地層から出土した、井出丸山遺跡の黒曜石製の石器。神津島産の黒曜石も含まれており、この頃すでに人々が海を行き来していたことがわかります。
Q31	C むこうきぼ	伊豆市土肥地区にあります。
Q32	A 砂嘴	岬や半島の先端から海に向かって細長く突き出た砂礫の州を砂嘴といいます。
Q33	D 八丁池	天城山にある八丁池はかつて火口湖とされていましたが、今では活断層による地面のずれに水がたまった断層湖とされています。
Q34	C バサラ	※問題表記に誤りがあり、50号線ではなく、15号線です。この問題は全ての受検者を正答とします。 バサラ峠は下田市と松崎町の境界に位置する峠で、標高316m。実際には峠を上るわけではなく、トンネルで越えます。
Q35	A 西伊豆町	西伊豆町の黄金崎公園には昭和48年(1973年)6月10日に建立された『獣の戯れ』の文学碑があり、沼津港から定期船に乗り黄金崎の断崖の下を通過する際に見た景観を描写した作中の一節が刻まれています。
Q36	D わさび美し	静岡県山葵組連合会は、狩野川台風からの復旧・復興をアピールするため、『静岡わさび』という冊子を作りました。『静岡わさび』の巻頭を飾ったのが「わさび美(うるわ)し」です。
Q37	A 海の景観保全	世界で最も美しい湾クラブは、優れた自然景観を保全しながら、湾周辺地域の観光振興や地域経済の発展との共存を図ることを活動理念としたクラブです。
Q38	C 伊豆の恵み	伊豆のブランド米「伊豆の恵み」は、限られた生産者が栽培方法を統一し、コシヒカリを特別栽培しています。減農薬、減化学肥料で安心。お米の味も濃厚です。
Q39	D マングローブ	青野川の河口近くに生育している「メヒルギ」はマングローブ(樹林)を構成する植物の一種です。もともとは人工的に植栽されたものですが、今では定着の北限地とされています。
Q40	A 十勝	依田勉三は北海道開拓使が招いた米国人・ケブロン(ケブロン)の報告書を見て北海道開拓に目覚めました。明治14年(1881年)7月、ついに単身現地へ渡り、人跡未踏の十勝原野の踏査に取りかかりました。
Q41	D 若山牧水	若山牧水は大正9年(1920年)、東京の生活に疲れ沼津に移り住み、43歳で亡くなるまでの8年間を沼津で過ごしました。この歌は沼津に移り住んでから1年後、三嶋大社夏祭りの花火を見て詠まれたものです。
Q42	A 史跡名勝天然記念物	堂ヶ島の天窓洞は、国指定の天然記念物に指定された海食洞です。洞窟内部中央付近の天井に、陥没や崩落によってできた直径10数メートルの穴が開いて抜け落ちており、ちょうど屋根に天窓を開けたようです。
Q43	B 伊豆ぼた	伊豆急行は、2017年12月よりレンタサイクルのサービス「伊豆ぼた」を開始しました。坂道の多い伊豆エリアでも電動アシスト自転車なので、スイスイ散策できます。
Q44	D 依田之庄	250年ほど前に開かれた大沢温泉は、古くから「化粧の湯」と呼ばれ、湯治場としても利用されてきました。「大沢温泉 依田之庄」は、大沢温泉ホテル時代の風情を活かし、新たな日帰り温泉施設として2020年12月にオープンしました。
Q45	A 植物	イズカニコウモリは伊豆半島固有の植物で、キク科コウモリソウ属の多年生植物です。茎は直立し、高さ40~60cm、葉は通常2枚つき、長い葉柄があります。
Q46	B イワナガヒメ	雲見浅間神社と大室山浅間神社にはイワナガヒメが祀られています。妹である富士山のコノハナサクヤヒメと対峙して祀られています。
Q47	C 大蛇	鎌倉時代に書かれた「吾妻鏡」には、源頼家の家来和田平太胤長に命じて退治をさせたという記述があります。
Q48	A 伊豆山神社	前近代の伊豆には数多の修験者がいました。彼らが拠った所は、明治の神仏分離によって伊豆山神社と改められるまで、「走湯権現」「伊豆山権現」などとして知られた霊場でした。
Q49	D はさみ石	牛着岩は松崎町・雲見、エビ岩は南伊豆町・逢ヶ浜、俎岩は伊東市富戸にあります。
Q50	B カワゴ平	カワゴ平は爆発的な噴火によってできた巨大な火口を持つ凹地です。この噴火は粘り気の強い流紋岩質マグマの噴出や火砕流の発生が特徴です。